

2017 Seisa Dohto class for DELIVERY (星槎道都大学出張授業プログラム)

福祉・心理系 講座

番号	B-1	担当教員	社会福祉学科 飯浜 浩幸 教授	対象生徒	全ての課程・学年
授業題目	人を「支援する」とは、どんなことだろう？				
授業内容	皆さんは、人を「助けた」、逆に人から「助けられた」経験があると思います。困っている人を「助けたい」と思うのは、人として自然な気持ちです。この授業では、社会福祉の専門家が「支援」または「援助」という言葉を使いますが、「助ける」という事とどのような違いがあるのかを、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。また、将来、社会福祉の専門家を目指す人は、今からどんなことに気をつけて生活したらよいかも、皆さんと考えたいと願っています。				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	「支援」、「援助」とは、何かを理解します。			授業形式	講義
				受講定員	40名(クラス単位)
番号	B-2	担当教員	社会福祉学科 飯浜 浩幸 教授	対象生徒	全ての課程・学年
授業題目	しあわせ実現とそれを支えるプロのこだわりとは？				
授業内容	人がしあわせであることを社会福祉はどのように考えるのか。そのしあわせを支えるための社会福祉専門職の価値観とは何かを考えていきます。				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	社会福祉が考えるしあわせとは。それを支える専門職の価値観について、みなさんと一緒に考えていきます。			授業形式	講義
				受講定員	40名(クラス単位)
番号	B-3	担当教員	社会福祉学科 小早川 俊哉 教授	対象生徒	全ての課程・学年
授業題目	Is that good? ～福祉制度と現実の狭間～				
授業内容	いくつかの福祉サービス事例(制度と現実)に対して、それがグッドか否かを全員に問いかけ、なぜそう思ったかを数名の生徒さんに答えてもらいながら、分かりづらいソーシャルワークをイメージできるようになってもらいます。				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	ソーシャルワークを理解します。話す事例を考え、ゲーム的解答からなぜそう思ったかを述べてもらいます。			授業形式	講義・演習
				受講定員	40名(クラス単位) またはグループワーク20名

2017 Seisa Dohto class for DELIVERY (星槎道都大学出張授業プログラム)

福祉・心理系 講座

番号	B-4	担当教員	社会福祉学科 上原 正希 教授	対象生徒	全ての課程・学年
授業題目	ソーシャルワーカーの技術ってなに？				
授業内容	ソーシャルワーカーの技術であるソーシャルワークは、本人や家族の支援、サービスの調整や仕事に就くための調整、多くの方が生活しやすくするための地域づくりなども行います。ソーシャルワーカーの仕事の幅の広さを説明します。				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	ソーシャルワーカーの技術であるソーシャルワークの幅の広さを知ります。			授業形式	講義
				受講定員	40名(クラス単位)
番号	B-5	担当教員	社会福祉学科 上原 正希 教授	対象生徒	全ての課程・学年
授業題目	身近な福祉問題 ～地域で起きていること、そして私たちができること～				
授業内容	少子高齢化、虐待など以外にも最近では地域で福祉の対象になる方が多く存在しています。これらの方々に福祉専門職は何をすべきなのか、そして一住民としての取り組みも重要です。福祉は身近な問題で、自分達は何をすべきかについて説明をします。				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	福祉専門職にならなくても、地域で福祉の心をもって生活することは非常に大切です。地域の福祉の担い手の重要性について理解します。			授業形式	講義
				受講定員	40名(クラス単位)
番号	B-6	担当教員	社会福祉学科 瀧本 誓 教授	対象生徒	全ての課程・学年
授業題目	何を幸せと感じる？ ～幸福感の心理学～				
授業内容	福祉とは「社会の構成員に等しくもたらされるべき幸福」(三省堂 大辞林)のことでありますが、そもそも幸福とは何でしょうか。幸福感に関する社会心理学や関連分野からの研究を紹介するだけでなく、実際に幸福感尺度や関連する心理尺度を実施する。その結果を考察することで、幸福のとらえ方の多様性を知ってほしい。あなたの幸福感は他の人と同じでしょうか。				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	【目的】社会福祉の中心概念でもある「幸福」について心理学の視点から考察する。 【方法】幸福感に関連する心理尺度を体験し、幸福のとらえかたの多様性を理解します。			授業形式	講義・演習
				受講定員	40名(クラス単位)
番号	B-7	担当教員	社会福祉学科 櫻井 美帆子 准教授	対象生徒	全ての課程・学年
授業題目	生活するってどういうこと？				
授業内容	毎日の暮らしを振り返りながら、生活の幅広さや多様性に気づくとともに、生活を送る上で必要な事についてグループワークで考えます。				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	生活の構成要素や個性について考えてみます。			授業形式	演習
				受講定員	20名
番号	B-8	担当教員	社会福祉学科 大島 康雄 専任講師	対象生徒	全ての課程・学年
授業題目	こころの健康を支える精神保健福祉士の仕事				
授業内容	うつ病や統合失調症を学び、ストレスとの向き合い方を考えます。精神保健福祉士の仕事を理解します。				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	メンタルヘルスを理解し、精神保健福祉士について学びます。			授業形式	講義・演習
				受講定員	20名

2017 Seisa Dohto class for DELIVERY (星槎道都大学出張授業プログラム)

福祉・心理系 講座

番号	B-9	担当教員	社会福祉学科 大島 康雄 専任講師	対象生徒	全ての課程・学年
授業題目	受容 ～価値観と多様性～				
授業内容	相談に乗るということは相手の気持ちを受容することが必要です。価値観の多様性を学びます。				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	他人の価値観を受容する難しさを学びます。			授業形式	講義・演習
				受講定員	20名
番号	B-10	担当教員	社会福祉学科 吉江 幸子 専任講師	対象生徒	全ての課程・学年 (教員・保護者も可)
授業題目	体験型授業 ～障害・高齢者編～				
授業内容	次のような内容で行います。また、ご要望にあわせて時間や内容を組み替えることもできます。 ①福祉のしごと ②楽しいこと、つらいことは何? ③福祉現場のレクリエーション ④点字でコミュニケーション(点字体験) ⑤視覚言語(手話体験) ⑥身体的支援(介護の技術) ⑦高校時代にやっておくとよいこと *⑥は、道具不要の技術(ボディメカニクス)です。普通教室で体験できます!				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	障害・高齢者とのコミュニケーションについて学び、この分野におけるコミュニケーションの重要性について学びましょう。			授業形式	実技・演習
				受講定員	40名(クラス単位)
番号	B-11	担当教員	社会福祉学科 吉江 幸子 専任講師	対象生徒	全ての課程・学年 (教員・保護者も可)
授業題目	体験型授業 ～子ども編～				
授業内容	次のような内容で行います。また、ご要望にあわせて時間や内容を組み替えることもできます。 ①保育園と幼稚園の違い ②仕事のやりがい ③保育士の仕事 ④あそび体験(手あそび・歌あそび) ⑤あそび体験(おりがみ) ⑥あそび体験(おもちゃ作り) ⑦高校時代にやっておくとよいことは何?				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	「保育の仕事って、自分にあっているかな?」という気持ちを確認するきっかけになります。			授業形式	実技・演習
				受講定員	40名(クラス単位)
番号	B-12	担当教員	社会福祉学科 吉江 幸子 専任講師	対象生徒	全ての課程・学年 (教員・保護者も可)
授業題目	ひとのココロがわかるの? 心理学の学び(認定心理士)				
授業内容	”自分の気持ち”, ”相手の気持ち”～気持ちを理解することは難しいものです。一人ひとりの気持ち(心理)を測る方法のひとつに心理テストがあります。簡単な心理テストを体験しながら、そこから何がわかるのか?どのように役立てていくのかを学びましょう。(認定心理士の学び)				
受講する生徒に望むもの (授業のねらい)	心理学がどのような場面で活用されるのか?考えてみましょう。			授業形式	講義・演習
				受講定員	40名(クラス単位)